

改訂版の発行にあたって

2008年に改訂してから、すでに9年が経過しました。この間に、放射線管理学と密接に関係する「放射性同位元素等による放射線障害防止に関する法律」の改正、ICRPの新勧告や診療放射線技師業務の拡大にともなう法改正など多岐にわたる改正が実施されてきました。また、この間に東北地方太平洋沖地震にともなう津波被害により福島第一原子力発電所事故が発生し、東日本一帯に甚大な被害をもたらしました。それにともない放射線・放射性物質に関連する規制値の強化など放射線安全管理に対し大幅な見直しが図られました。

そのため、本書も全体的な見直しを図ることとしました。基本的な構成は変わっていませんが、第1章から第6章では最新の知見データを反映させました。また第7章の「関係法規の概要」の大幅な見直し、付録1.「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行等について」(要約)の最新版の追加、付録2.「医療法施行規則の一部を改正する省令の施行について」の一部抜粋とその概要についても最新版の追加を図りました。また、従来の付録4. 診療放射線国家試験放射線安全管理学・精選(修飾)問題は市販されている国家試験問題集が多々存在するので今回から省きました。

なお、前版よりB5版サイズに改め見やすく余白スペースも各所の設けており書き込みができるように従来どおり配慮致しました。本書は診療放射線技師を志す学生諸君はじめ医療で放射線に携わる方々に大いに役立つよう心がけて編集致しました。是非とも本書を参考書・教科書として十分に活用されることを希望致します。

おわりに、本改訂版の出版にご尽力賜りました医療科学社スタッフの方々に厚く御礼申し上げます。

平成29年2月
著者しるす